

## 令和元年度 事業報告

シルバー人材センター事業は、定年退職等の高齢者を会員とし、就業機会の確保と提供を通じ、長年培ってきた知識・経験・技術を活かし、生きがいの充実と社会参加を推進することで地域社会の活性化に寄与することを目的としています。

また、地域の高年齢者に対し、国の委託事業である高齢者活躍人材確保育成事業での各種講習会・就業体験セミナー等を実施し、多様な角度から社会参加の推進や就業へ繋げ、「生涯現役社会」の実現を図ることも目的の一つです。

近年、労働力不足が顕著となっている我が国において、シルバー人材センターは地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなど、高齢者の「居場所」と「出番」をつくり、生きがいの充実、社会参加を推進することで、地域社会の活性化と医療費や介護給付費の削減に寄与する団体として、大きな期待が寄せられているところです。

このような状況下で、令和元年度の事業運営につきましては、定時総会に報告致しました「事業計画」に基づき、就業機会の確保・提供を着実に実施して参りました。

その結果、受託事業では前年度を 1,082 千円上回ったものの、当センター事業全体の受注額は、170,711 千円、対前年度比 3,383 千円の減となりました。

また、受託件数の伸び悩みや入会者の減少傾向も続いていることから、平成元年度で早急に計画の見直しが必要であると考え、中期計画策定委員会において検討を行った結果、現計画において掲げている個別課題を引き続き推進していくとともに、計画後期において、特に重点をおいて施策を進めるものとして、新たに6つの重点項目を掲げ、特に会員の入会促進、派遣事業の拡大と退会者の抑制対策に着手したところです。

更に、近年続発している酷暑や豪雨をはじめとする異常気象による受託減少や派遣事業における雇用期間転換問題（5年ルール）の対応策についても引き続き、具体的な対応が必要となっております。

従いまして、近年の事業実績を踏まえ役員・会員・職員が一体となり事業目的を再認識し、関係市町村、関係団体と連携を深め事業運営を積極的に進める必要があります。

その外、普及啓発事業、安全・適正就業対策推進事業、相談、研修・講習事業に取り組みましたので次のとおり報告します。

## ○ 事業別事業実績及び前年度比較表

### 1. 令和元年度 受託事業（一般）

| 区 分       | 元 年 度         | 30年度（前年度）     | 対前年度比較       |
|-----------|---------------|---------------|--------------|
| 受 託 件 数   | 2,008 件       | 2,088 件       | 80 件減        |
| 契 約 金 額   | 149,260,763 円 | 148,178,779 円 | 1,081,984 円増 |
| 就 業 実 人 員 | 469 人         | 508 人         | 39 人減        |
| 就 業 延 人 員 | 22,081 人      | 22,316 人      | 235 人減       |

### 2. 令和元年度 独自事業（就業機会創出・拡大事業）

| 区 分       | 元 年 度       | 30年度（前年度）   | 対前年度比較     |
|-----------|-------------|-------------|------------|
| 受 託 件 数   | 18 件        | 18 件        | 0 ー        |
| 収 入 金 額   | 3,617,119 円 | 4,004,091 円 | 386,972 円減 |
| 就 業 実 人 員 | 12 人        | 15 人        | 3 人減       |
| 就 業 延 人 員 | 834 人       | 814 人       | 20 人増      |

### 3. 令和元年度 シルバー派遣事業（高齢者活用・現役世代雇用サポート事業）

| 区 分       | 元 年 度        | 30年度（前年度）    | 対前年度比較       |
|-----------|--------------|--------------|--------------|
| 契 約 件 数   | 13 件         | 12 件         | 1 件増         |
| 契 約 金 額   | 17,833,630 円 | 21,911,463 円 | 4,077,833 円減 |
| 就 業 実 人 員 | 39(2) 人      | 29(2) 人      | 10 人増        |
| 就 業 延 人 員 | 2,848 人      | 4,028 人      | 1,184 人減     |

( ) 派遣事業のみ就業

### 4 令和元年度 センター事業全体（1・2・3）の計

| 区 分       | 元 年 度         | 30年度（前年度）     | 対前年度比較       |
|-----------|---------------|---------------|--------------|
| 件 数       | 2,039 件       | 2,118 件       | 79 件減        |
| 契 約 金 額   | 170,711,512 円 | 174,094,333 円 | 3,382,821 円減 |
| 就 業 実 人 員 | 483 人         | 525 人         | 42 人減        |
| 就 業 延 人 員 | 25,763 人      | 27,158 人      | 1,395 人減     |

※ 就業実人員・延人員については派遣事業分含む。

## 5 令和元年度事業実績及び前年度比較表（受託・独自事業）

| 区 分       | 元 年 度      | 30年度（前年度）  | 対前年度比較  |
|-----------|------------|------------|---------|
| 受 託 件 数   | 2,026 件    | 2,106 件    | 80 件減   |
| 契 約 金 額   | 152,877 千円 | 152,182 千円 | 695 千円増 |
| 就 業 実 人 員 | 481 人      | 523 人      | 42 人減   |
| 就 業 延 人 員 | 22,915 人   | 23,130 人   | 215 人減  |
| 就 業 率     | 89.1 %     | 96.1 %     | 7.0 %減  |
| 年度末会員数    | 540 人      | 544 人      | 4 人減    |

## 6 市町村別契約額（受託・独自事業）

（単位：千円）

| 区分<br>市町村   | 元 年 度  |        |         | 30 年 度（前年度） |        |         | 対前年度比較 |
|-------------|--------|--------|---------|-------------|--------|---------|--------|
|             | 公 共    | 民 間    | 計 ①     | 公 共         | 民 間    | 計 ②     | ①－②    |
| 田川市         | 21,830 | 26,750 | 48,580  | 14,955      | 28,281 | 43,236  | 5,344  |
| 香春町         | 8,948  | 3,556  | 12,504  | 9,559       | 3,856  | 13,414  | △911   |
| 添田町         | 10,490 | 1,656  | 12,145  | 9,901       | 1,201  | 11,101  | 1,044  |
| 川崎町         | 5,866  | 3,065  | 8,931   | 5,922       | 3,682  | 9,604   | △672   |
| 大任町         | 1,039  | 1,974  | 3,012   | 1,234       | 2,473  | 3,707   | △695   |
| 赤 村         | 2,069  | 943    | 3,012   | 2,316       | 1,028  | 3,344   | △332   |
| 糸田町         | 8,052  | 4,442  | 12,495  | 9,364       | 4,830  | 14,194  | △1,700 |
| 福智町         | 33,124 | 19,075 | 52,199  | 31,083      | 22,499 | 53,582  | △1,383 |
| 合 計         | 91,419 | 61,459 | 152,878 | 84,333      | 67,850 | 152,183 | 695    |
| 公・民<br>（比率） | 59.8%  | 40.2%  | 100%    | 55.4%       | 44.6%  | 100%    | —      |

※ 四捨五入の関係で、合計が区分の計に一致しない場合がある。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業  
機会の確保・提供事業、社会参加のための支援（公益目的事業）

1 就業開拓提供等事業（高年齢者就業機会確保事業費等補助金事業）

（1）受託事業（一般）

この事業は、会員に就業機会の確保・提供を行うものであり、不特定多数の者を対象に実施し、かつその情報をホームページや広報媒体を活用し公開に努めました。

また、提供に当たっては、適正就業の基準となる「月 10 日・週 20 時間以内」を基本に会員の持つ技能・技術を考慮した会員組織のローテーション就業等に留意し、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図る活動の展開に努めました。

その結果は次のとおりです。

ア 令和元年度 事業実績等（受託事業）

| 就業実人員 | 就業延人員    | 就 業 率 | 契 約 金 額    |
|-------|----------|-------|------------|
| 469人  | 22,081 人 | 86.9% | 149,260 千円 |

（2）独自事業（「シルバー館 お・も・て・な・し」店舗・石焼き芋販売）

この事業は、構成市町村のご支援の下、「雇用問題の解決」、「地域の活性化」、「地域社会の経済の維持・発展等」に繋がる継続可能なシルバー人材センター事業とすることです。

また、会員自身が生きがいの充実を図られるよう、創意工夫を図りつつ、野菜等を活用した会員の手作り加工品や焼き芋など、おもてなし心で販売し、就業機会の拡大に努めました。

その結果は次のとおりです。

令和元年度 独自事業

| 就業実人員 | 就業延人員 | 就業率  | 売 上 額    |
|-------|-------|------|----------|
| 12 人  | 834 人 | 2.2% | 3,617 千円 |

## 二 雇用による臨時的かつ短期的な就業（労働）又はその他の軽易な業務に係る一般労働者派遣事業及び職業紹介事業による就業（労働）機会の確保・提供事業（公益目的事業）

### 1 高齢者活用・現役世代雇用サポート事業（雇用開発支援事業費等補助金事業）

- (1) 雇用・就業機会開拓推進員の配置
- (2) 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）
- (3) 職業紹介事業

この3事業は、受託事業での請負や委任による働き方では高齢者の就業ニーズを捉えきれず、会員の就業機会の拡大に対応できなかった「発注者の従業員との混在作業」や「指揮命令を受ける作業」など、多様な働き方が可能となることから、構成市町村の支援の下、適正就業の遵守と就業機会の拡大を図るため、推進員を配置しシルバー派遣事業並びに職業紹介事業の推進に努めました。

また、派遣元責任者講習の受講及び派遣就業会員及び一般高齢者を対象とした教育訓練（接遇）研修会を実施し、適正な運営に努めました。

その結果は次のとおりです。

令和元年度 一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

| 労働実人員 | 労働延人員   | 労働就業率 | 契 約 金 額   |
|-------|---------|-------|-----------|
| 39 人  | 2,848 人 | 7.2%  | 17,833 千円 |

## 三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等（公益目的事業）

### 1 センター事業（高年齢者就業機会確保事業費等補助金事業）

## (1) 普及啓発事業

高齢者が長年培った経験・知識・技能等の必要性や活用性を地域に浸透させること。また、高齢者が活動しやすい環境を作ることが、就業機会の確保・拡大に繋がることから次の活動に努めました。

### ア 主な啓発・広報活動

- ・ 会員及び役職員による啓発・広報活動の実施
- ・ JR田川後藤寺駅構内に広告掲示板を設置
- ・ JR田川後藤寺駅構内での花壇の花苗植え替えの実施
- ・ 広報誌を発行し、関係団体、会員及び田川市郡内のコンビニ・道の駅等に頒布を継続実施
- ・ 市郡内公園等でのボランティア清掃の実施
- ・ 独自事業を通じ、関係団体が主催するイベントのテナントとして、焼き芋の出店とともに広報チラシを使った啓発の実施

## (2) 安全・適正就業対策推進事業

「安全はすべてに優先する」との認識の下、正会員及び地域の高齢者が安全に就業・労働するため、熱中症予防を含む健康講演会等の講習を実施しました。また、高齢法に定める適正就業基準を遵守し、高齢者が元気に働く活力ある地域社会づくりに寄与するため、次の活動に努めました。

### ア 主な安全就業対策活動

- ・ 31年04月24・25日: 架装車（パッカー）操作取扱講習会開催
- ・ 元年06月05日: 第1回 安全・適正就業対策委員会開催
- ・ 元年07月10日: 県SC連合会主催 安全就業促進大会に参加
- ・ 元年07月26日: 第2回 安全・適正就業対策委員会開催
- ・ 元年08月23日: 第1回 草刈機械操作講習会開催
- ・ 元年11月01日: 第3回 安全・適正就業対策委員会開催
- ・ 元年11月18日: 交通安全実技講習会開催
- ・ 2年01月10日: 第4回 安全・適正就業対策委員会開催
- ・ 2年02月22日: 健康講座（高齢者の体力づくり）開催

- ・ 2年03月17日: 第5回 安全・適正就業対策委員会開催
- ・ 2年03月27日: 第2回 草刈機械操作講習会開催

#### イ 適正就業の徹底に伴う主な活動

- ・ 安全・適正就業対策委員会による事業推進会議
- ・ 受託事業自主点検表に基づく点検の実施
- ・ 職員による適正就業推進に係る研修会への参加
- ・ 無料職業紹介・シルバー派遣事業研修会への参加
- ・ 就業現場パトロール等での適正就業推進の周知

### (3) 相談事業

地域社会における高齢者の就業及びその他の社会参加活動を推進するとともに就業相談等に対応するため、次の活動に努めました。

#### ア 就業相談の実施

正会員及び地域の高齢者の就業及びその他の社会参加活動を支援するための情報収集を行い、来訪者や電話での問い合わせに対し、適切な説明及び情報提供に努めました。

#### イ 入会説明会の実施

センター事業の内容についてはホームページやチラシ等を活用し、機会あるごとに周知・公開に努め、入会説明会を実施しました。

12回開催 入会希望者 52人中、40人入会

### (4) 研修・講習事業

正会員及び地域の高齢者の就業上必要な技能及び知識を付与することにより、高齢者の能力や希望を活かした安全かつ適正な就業機会を拡大するため、次の研修・講習の実施に努めました。

- ・ 技能向上のための草刈機械取扱操作講習会を2回実施
- ・ 技術と安全意識向上のための自動車運転講習会を2回実施
- ・ 就業途上の交通事故を防ぐための交通安全講習会を1回実施
- ・ 就業機会の拡大と意識の高揚を図るため接遇研修会を1回実施